

西条市高齢者交通安全アドバイザー 中川校区訪問実績

- 実施期間：平成28年2月18日 ～ 平成28年6月30日
- 訪問者数：681人（514世帯） 男性282人 女性399人
- 平均年齢：78.8 歳
- 反射材等の配布：193本

☆アンケート調査結果

①運転免許を持っていますか？

なし（以前から）	なし（返納）	自動車	バイク	小型特殊	その他
31.6%	17.3%	47.0%	4.1%	0.0%	0.0%

②外出の際は、主に何を利用しますか？

1人では外出しない	自動車	バイク	自転車	徒歩	シニアカー
5.7%	33.0%	2.3%	5.1%	21.3%	0.9%
その他（家族の車・タクシー・バス）					
31.7%					

○自動車で約3割の方が外出されています。家族の車やタクシー、バスなどの公共交通を利用して外出される方は約3割でした。

③外出の主な目的は何ですか？

買い物	通院	趣味・公民館等の活動	運動・散歩	仕事	その他
38.5%	26.0%	5.4%	8.8%	12.8%	8.5%

○外出される主な目的は、買い物と通院で約6割の方が外出されています。

④交通事故にあったことはありますか？

ある	ない	ヒヤッとしたことはある
23.7%	74.1%	2.2%

⑤夕暮れや夜間に外出しますか？

する	しない
30.0%	70.0%

○暗くなってからの外出は極力控えていることが分かりますが、散歩やちょっとした用事で出かけられる方が約3割います。

⑥転倒防止対策の実施状況（聴き取り世帯 266世帯）

対策をしている	対策をしていない
12.4%	87.6%

○家具・食器棚などの転倒防止対策（L字金具・突っ張り棒）をしている世帯は約1割で、約9割の世帯で「寝室にはタンスを置いていない」などの理由で転倒防止対策はされていないようです。

中川地区の高齢者の方々が**特に危険を感じる**場所は以下のとおりです。

- ・旧鞍瀬小学校～郵便局あたりの道
- ・丹原～壬生川

また、車のドライバーが方向指示器を直前に出したり、出さなかったりして危ないという意見がたくさんあり、その他にも自転車のマナーが悪い高齢者が多く危険という意見もありました。



平成27年中に西条市内で、交通事故により7人が亡くなりました。その内6人の方が高齢者で、5人の方が自転車乗車中に事故に遭われています。今年7月11日現在の交通事故死者数は1人で、平成28年1月13日を最後に交通死亡事故ゼロが継続しています。

- 聴き取りの結果から、高齢者が外出する主な目的は「買い物」と「通院」が約6割を占めています。
- ・車を運転される方は、交差点では速度を落とし、左右前後の安全確認を行って運転しましょう。
 - ・自転車利用者は、道路へ進入する時や道路を右左折する際は、必ず後方と左右の安全確認をしましょう。
 - ・ヘルメットは大事な頭部を守るために、非常に大切なものです。自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう。
 - ・夜間外出する歩行者は、反射材を着用し、懐中電灯を携帯するなどして、目立つようにして事故に遭わないようにしましょう。

悲惨な交通事故を防止するために、これからもご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。